

三二企画展 6月30日(日)まで開催中  
青木幸夫氏 切り絵シリーズ②「御仏そして花たち」

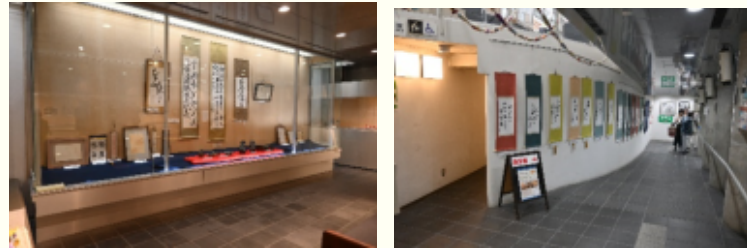
第21回目を迎えた青木氏による切り絵展。今回の作品テーマは「御仏そして花たち」です。遠くから見ると絵画のようですが、近くで見て触れてみると繊細なラインで切り取られ表現された作品であることがわかります。



当展示は1Fスロープにて6月30日まで開催されております。

大山街道ふるさと館 令和6年度 第2回企画展  
ふれあいクラブ高津「第30回 趣味の作品展」  
6月14日(金)～16日(日) 10時～17時 開催

高津区老人クラブ連合会（ふれあいクラブ高津）の皆様による、趣味の教室や個人で丹精込めて制作した絵画、陶芸、書道、手芸など約170点の作品を展示します。会員の方々のすばらしい作品の数々をご覧ください。



▲昨年の展示の様子

【お知らせ】

◆展示室閉室について

6月13日(木)、6月17日(月)～21日(金)は、展示替えのため、展示室は閉室させていただきます。

◆「大山街道ふるさと館」ホームページアドレス変更のお知らせ

大山街道ふるさと館のホームページアドレスが変更になりました。以後、新しいアドレスは、<https://furusatokan.info/> となります。下のQRコードでご確認ください。

川崎市大山街道ふるさと館 <利用案内>

電話：044(813)4705 FAX：044(712)0034

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3

開館時間 ・9:30～21:30 (展示室 10:00～17:00)

休館日 ・年末年始(2024年12月28日～翌年1月4日)

施設点検日 ・毎月の最終金曜日 (17時閉館)

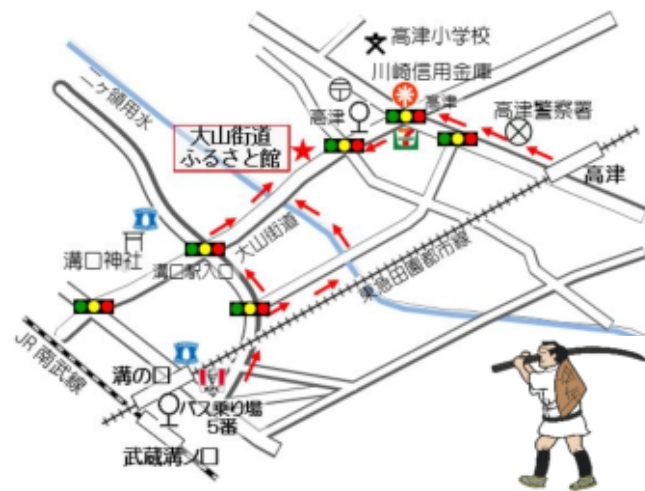
※駐車は、貸館の利用団体用として、各団体1台とさせていただきます。

※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)、第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、和室(10名)が利用できます。「ふれあいネット」からお申込みください。



ふるさと館 HP

一ふるさと館案内図一



- ▶ JR南武線武蔵溝ノ口駅下車徒歩7分
- ▶ 東急田園都市線高津駅下車徒歩5分
- ▶ 東急バス 溝口駅北口バスターミナル5番のりばから乗車2つめ「高津」下車徒歩1分

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 Tel: 044-813-4705 Fax: 044-712-0034 <https://furusatokan.info/>

<企画展>開催のお知らせ

くらしの移り変わり ―明治・大正・昭和の川崎―

主催：川崎市市民ミュージアム 共催：大山街道ふるさと館

2024年6月22日(土)～9月1日(日)

開場時間：10時～17時 観覧無料

2024年、川崎市は市制100周年をむかえます。しかし、100年前は現在のように家電製品を持つ家庭が少なく、電気・ガスが自由に使えるわけではありませんでした。そのため、家事は手作業で行っていたのです。

戦後、1955年から73年の高度経済成長期に入ると、世の中はゆたかになりました。それは技術が進歩し、家電製品が多くなる家庭に普及することからもわかります。家電製品のおかげで短い時間で家事をこなすことができるようになり、人々のくらしは大きく変化しました。

本展では、実際に使用されていた生活道具や当時の生活が分かる映像・写真を通して、川崎市が誕生した大正時代を軸に、その前後の時代のくらしの変化について紹介します。



ミゴボウキ (大山街道ふるさと館所蔵)

ランプ (大山街道ふるさと館所蔵)

企画展関連の講座のご案内

夏休みふるさと発見講座

事前申込が必要です

「家庭でつくられていたお茶を飲んでみよう！」

講師：菊地悠介氏・谷拓馬氏 (川崎市市民ミュージアム学芸員)

昔ながらのお茶の製法を学び、実際に急須でいれたお茶を飲んでみましょう!市販のお茶と昔ながらの製法でいれたお茶を飲み比べます。また企画展の会場で展示資料の説明も行います。

日時：2024年8月10日(土) 10:00～12:00

場所：川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール

対象：小学4年生以上 ※小学4、5年生は保護者同伴

定員：30名 (申し込み多数の場合は抽選、1組4名まで応募可)

参加費：1人300円 (お茶菓子付き、現金のみ、当日会場支払い)

申し込み期間：6月15日(土) 10時～7月15日(月・祝) 16時

申し込み方法：川崎市大山街道ふるさと館ホームページの講座申込みフォームから

※申込期間終了後に抽選を行い、締切日4日後までにメールで結果を通知します。



## 夏休み社会科自由研究サポート講座 参加者募集

7月23日(火)・8月6日(火)開催

### 「夏休みの課題、何しよう?」「自由研究ってどうしたらいいの?」

そんな疑問や悩みを川崎市大山街道ふるさと館がサポートします。

大山街道や二ヶ領用水、円筒分水など、地域の歴史について自由研究をしたいという小中学生の参加をお待ちしております。



#### 講座日程

- ◆ 7月23日(火) 10時～12時
  - ・ オリエンテーションと自由研究のテーマを絞る
  - ・ 調べる事、調べる方法、項目等を決める
- ◆ 8月 6日(火) 10時～12時
  - ・ ここまでに調べられた事の整理
  - ・ 項目を模造紙に下書きする

#### 応募条件

- ◆ 7月23日(火)のオリエンテーションに参加できる方
- ◆ 小学校3年生～中学校3年生の方

#### 申込方法

- 6月3日(月) 午前9時30分から  
当館まで電話でお申し込みください。  
(044-813-4705)
- お申込みの際、以下の点をお伝えください。
- 参加者氏名、学校名、学年
  - 連絡先
  - 保護者氏名
  - 事前に考えているテーマや興味のあることなどがあればお知らせください。
- 定員 20名(先着、保護者同伴可)  
○参加費 200円  
(資料代・保険料含む)  
(当日会場にてお支払いください)

## 企画展記念講演会 5月12日(日) 報告

### 「高津の地名再発見」

講師：菊地恒雄氏(日本地名研究所 事務局長)

この講演では、まず「橘樹(たちばな)」という地名がいつから使われていたのかというお話しから始まりました。たちばなという地名の歴史は古く、6世紀にはその名前が見え、橘樹郡衙の遺跡にもその名残があり、5月18日にオープンの橘樹歴史公園についても紹介されました。

また古代に整備されたと考えられている条里制に基づく町割り、道路や地名にも残されており、昭和時代の地図を見ながら確認しました。そのほかにも、高津区に残る地名の由来や歴史、地名に使われている漢字からわかるその土地の特徴と実際の歴史を比較しました。

参加された方から「橘樹の語源、条里制遺構、溝口と平瀬川の関係、溝口の古地図など大変興味深いお話を頂きました」「地名って由来を聞くと面白いなと思いました」「住んでいる土地がより身近になりました」といった感想が寄せられました。



## イベントホールがギャラリーに 写真展「川崎市を走る鉄道2」開催 5月2日(木)～5月6日(月・振休)

今年もゴールデンウィークに「エゾゼミ電車区」主催による写真展「川崎市を走る鉄道展2」が開催されました。

今年のテーマは「川崎市を走っている鉄道を、川崎市外から撮影した」写真でした。日頃見ている電車たちの少し遠い世界での姿を来館の方々は興味深く見ておられました。



展示の様子

## 令和6年度 春季大山街道学習講座 第1回・第2回 報告 講師：對馬醇一氏(郷土史研究家)

### 第1回 4月20日(土) 海老名駅～本厚木駅(約5km)

今年の大山街道学習講座は昨年秋に引き続き海老名からスタートしました。4月にも関わらず暑くなったこの日は海老名駅から本厚木駅までを歩きました。

まず初めに訪れた有賀神社と総持院では、かつてこの土地を治めた海老名氏の足跡をたどり、海老名市歴史資料収蔵館を見学したのち、厚木の渡し跡にて相模川の川幅の広さを体感しました。相模川を渡ると厚木宿に入ります。

渡辺華山ともゆかりのある厚木宿では、厚木神社や渡辺華山滞留の碑、華山も宿泊した万年屋跡を通り、江戸時代、江戸と変わらないほど栄えていると表された当時の様子を見ました。

いよいよ目の前に迫った大山を望みながら、賑わったかつての厚木宿の面影を感じることできる講座となりました。



▲総持院

### 第2回 5月11日(土) 本厚木駅～愛甲石田駅(約6km)



▲三嶋神社

すばらしい天気恵まれ、本厚木駅をスタート。上杉謙信が再建したという最勝寺、大銀杏のある熊野神社を見学。その後、富士見町に入るとその名の通り、大山とともに真っ白な富士山がみえて見事な景色でした。

古木が茂る三嶋神社で少し休憩。對馬氏から、三嶋神社にまつわるお話や近くにあったという岡田の渡しのお話をお聞きしました。

その後、美しい日本庭園のある長徳寺で少し休み、酒井寅薬師を経て大山や富士山を見ながら大山街道を進みました。少し坂をあがり鎌倉建長寺の末寺の円光寺に到着。愛甲氏の居宅跡であり愛甲城があったとも伝えられる円光寺についてのお話を伺い、少し歩くと愛甲石田駅に到着しました。